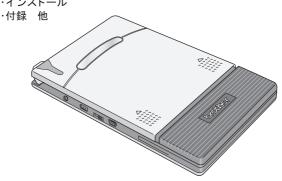
brother

MPRINT

取扱説明書

- 各部の名前
- ご使用の前に
- 動作環境
- Bluetooth通信を利用する
- インストール
- 付録　他

MW-145BT

モバイルプリンタ

- ご使用になる前に必ず本書をお読みください。
- 本書はお読みになったあとも大切に保管し、いつでも手にとって見ることができるようにしてください。

Version 0

はじめに

このたびは、モバイルプリンタ MPrint シリーズ MW-145BT（以下「本機」）をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本機は Windows Mobile® 搭載端末やパソコンと接続し、簡単な操作で印刷できる、軽量、薄型の感熱式モノクロモバイルプリンタです。

本書は、お使いになるための注意事項や本機の操作方法を記載しています。ご使用になる前に必ず本書をお読みの上、正しくお使いください。
本書はお読みになったあとも大切に保管し、いつでも手にとって見られるようにしてください。

- ○ 本書の内容は予告なしに変更することがあります。
- ○ 本書の内容の一部または全部を無断で複写、転載することは禁じられています。
- ○ 本書の内容は万全を期して作成いたしましたが、万一不審な点や誤りなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。お問い合わせ先は、巻末に記載しています。
- ○ 地震および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他特殊な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いませんので、ご了承ください。
- ○ 本機の使用または使用不能から生じるいかなる他の損害（消失、事業利益の損失、逸失利益、事業の中断、通信手段の消失など）に関して、当社は一切責任を負いませんので、ご了承ください。
- ○ 万一、当社の製造上の原因による品質不良があった場合には、商品をお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦いただきます。
- ○ 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

登録商標

ホームページのご案内

弊社ホームページでは、最新の情報をお届けしています。
最新の「ソフトウェアダウンロード」や、「動作確認機種」をぜひご覧ください。

・ MPrint シリーズ製品紹介のページ
  http://www.brother.co.jp/product/mwprinter/

開発者向け情報のページでは、各ホストに対応した SDK や開発情報が無償でダウンロードいただけます。

・ MPrint 開発者向け情報のページ
  http://www.brother.co.jp/dev/mwprintersdk/

安全にお使いいただくために

以下に示す注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
万一、異常が発生した場合はすぐに使用を中止し、お買い上げの販売店、またはコールセンターにご連絡ください。
表示と意味は次の通りです。

表示	意味
⚠ 危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、ほぼ間違いなく人が死亡あるいは重傷を負う極めて高度な危険があることを示しています。
⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険の可能性が想定される内容を示します。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および、物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示します。

本書で使用している絵表示

絵表示	意味
	「気をつけるべきこと」危険通告を意味しています。
	特定の条件において、発火の可能性があることを意味しています。
	特定の条件において、感電の可能性があることを意味しています。
	特定の条件において、高温による傷害の可能性があることを意味しています。
	「してはいけないこと」禁止事項を意味しています。
	外部の火気によって、製品が発火する可能性があることを意味しています。
	製品の特定場所に触れることによって、傷害が起こる可能性があることを意味しています。
	製品を分解することによって、感電などの傷害が起こる可能性があることを意味しています。
	製品をぬれた手で扱うと、感電する可能性があることを意味しています。
	製品を水にぬらすと、感電する可能性があることを意味しています。
	「しなければならないこと」義務行為を意味しています。
	電源プラグをコンセントから抜くことを意味しています。

本機（リチウムイオン充電池を含む）について

⚠危険

- 指定された充電池以外、使わないでください。発火・故障の原因となります。
- 製品に同梱されているリチウムイオン充電池（以下単に「充電池」）は、必ず下記の注意事項を守り、正しくご利用ください。下記以外の使い方をしますと、発熱、発火、破裂、感電、故障の原因となります。
  - ○充電は、充電池を本機に設置し、専用の AC アダプタを使用して行ってください。
  - ○充電池は、本機以外には、設置・使用しないでください。電源コンセント、車のシガレット、コンセントなどに直接接続しないでください。
  - ○充電池および充電池の入った本機を加圧、加熱、荷電するような環境（例えば、電子レンジやオーブン、乾燥機、高圧容器、電磁調理器の上など）にさらさないでください。
  - ○充電池および充電池の入った本機を火中に投入したり、加熱または高温環境下（例えば、火のそば、ストーブのそば、炎天下、高温になった車内など、60 ℃以上になるところ）には放置しないでください。
  - ○充電池および充電池の入った本機を水や海水につけたり、水中になげたり、濡らさないでください。
  - ○充電池および充電池の入った本機を端子間を直接短絡、または金属類で短絡させないでください。
  - ○充電池および充電池の入った本機を釘などの鋭利なもので刺したりして、穴を開けないでください。
  - ○充電池および充電池の入った本機をハンマーでたたいたり、踏みつけたり、投げたり、落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
  - ○充電池および充電池の入った本機を分解したり改造したりしないでください。
  - ○外傷、変形の著しい充電池は使用しないでください。
  - ○腐食環境下（塩害、海水、酸、アルカリ、腐食ガスなど）では使用しないでください。

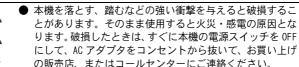
警告

- 航空機内などの使用を禁止された場所では、その指示に従ってください。指示に従わずに使用すると、運行装置に影響を与え、事故の原因となります。
- 医療機器の周辺など、特殊な環境でご使用になる場合には、電磁波の問題がないか事前に十分に確認してください。電磁波の干渉による損害について、弊社は一切責任を負いませんので、ご了承ください。
- 本機の内部や端子に異物を入れないでください。
火災・感電・故障の原因となります。
特に、電池交換時には電池コネクター部から異物が入らぬよう注意ください。
- 万一、異物が本機に入った場合は、すぐに本機の電源スイッチを切り、AC アダプタをコンセントから抜いて、電池を取り外し、お買い上げの販売店、またはコールセンターにご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。
- 次の場所では使用、充電、保管しないでください。液漏れ・火災・感電・故障・発火の原因となります。特に、高温環境下で充電すると大変危険ですので、避けてください。
  - 浴室・給湯器の近くなど水がかかる場所、湿気の多い場所
  - 雨・霧などが直接入りこむ場所
  - ほこりの多い場所
  - 火気・熱機器の近く、強い直射日光が当たるなど高温の場所
  - 炎天下の閉めきった車内
  - 結露のあるところ

⚠ 警告

● 本機から液が漏れたときは、充電池の故障が考えられます。すぐに火気から本機を離してください。火災の原因となります。
また、漏れた液には触れないようにしてください。液が目に入ったり、皮膚につくと目や皮膚に傷害を与えるおそれがあります。万一、液が目に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い、ただちに医師の治療を受けてください。液が皮膚や衣服についた場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。

● 本機を分解、改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。内部の点検・調整・修理はお買い上げの販売店、またはコールセンターにご依頼ください。（お客様による分解、改造により故障した場合は、保証期間内でも有料修理となります。）

● 本機を落とす、踏むなどの強い衝撃を与えると破損することがあります。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。破損したときは、すぐに本機の電源スイッチを OFF にして、AC アダプタをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、またはコールセンターにご連絡ください。

● 煙が出ている、変な臭いがする、変な音がするなどの異常な状態で使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。すぐに本機の電源スイッチを切り、AC アダプタをコンセントから抜いて、電池を取り外し、お買い上げの販売店、またはコールセンターに修理をご依頼ください。

● 所定の時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。火災・感電・故障・発火の原因となります。お買い上げの販売店、またはコールセンターにご連絡ください。

⚠ 注意

- 子供、特に乳幼児の手の届かないところに保管してください。けがなどの原因となります。
- 液漏れや変色、変形、その他異常がある場合は、使用しないでください。

その他

- 充電池には、本機の動作確認用に若干量の充電がしてありますが、AC アダプタで充電してからお使いください。
- 炎天下の閉めきった車内に放置しないでください。動作不良の原因となります。
- 長時間使用しない場合は、本機から充電池を取り外して、湿気の少ない、温度の低い環境（15 ℃以下が望ましい）かつ静電気の発生しない場所で保管してください。充電池の性能・寿命の低下を防ぐため、6ヶ月に一度は充電してください。
- 十分に充電しても、本機の使用できる時間が短くなったときは電池の寿命ですので、新しい充電池と交換してください。
- 電池を長持ちさせるため、充電完了後は本機から AC アダプタをはずしてください。

AC アダプタについて

警告

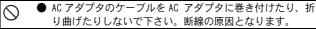
- 本機専用の AC アダプタ以外は使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 家庭用コンセント（AC100V）以外では使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 濡れた手で AC アダプタ、電源プラグに触れないでください。感電の原因となります。
- 分解・改造・修理をしないでください。火災・感電・けがの原因となります。
  点検・調整・修理はお買い上げの販売店、またはコールセンターにご依頼ください。
- AC アダプタに、コーヒーやジュースなどの飲み物、水などをかけないでください。また、水などがかかるおそれのある場所で使用しないでください。発火・感電の原因となります。
- 電源プラグがほこりなどで汚れている時は、AC アダプタをコンセントから抜いて、乾いた布で拭き取ってください。汚れたままで使用すると、火災の原因となります。
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らないでください。発火・感電の原因となります。

警告

● AC アダプタの端子に異物を入れないでください。やけど・感電の原因となります。

● AC アダプタの誤った取り扱いは火災・感電の原因となるので、以下のことを守ってください。

- ○傷つけない
- ○物を載せない
- ○加工しない
- ○加熱しない
- ○ねじらない
- ○束ねない
- ○無理にまげない
- ○はさみ込まない
- ○引っ張らない

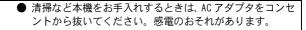
● AC アダプタのケーブルを AC アダプタに巻き付けたり、折り曲げたりしないで下さい。断線の原因となります。

● AC アダプタが破損したときは、お買い上げの販売店で新しい AC アダプタをお買い求めください。

● 子供、特に乳幼児の手の届かないところに保管してください。けがなどの原因となります。

警告

● 電子レンジのすぐそばで使用しないでください。故障の原因となります。

● 火気・熱機器に近づけないでください。AC アダプタの被覆が溶けて火災・感電の原因になることがあります。

● 清掃など本機をお手入れするときは、AC アダプタをコンセントから抜いてください。感電のおそれがあります。

● 長期間ご使用にならないときは、安全のために必ず AC アダプタを本体とコンセントから抜いて保管してください。

ご使用上のお願い

■ 本機は、以下の環境でお使いください。

- ○ 温度：0 ～ 40 ℃、充電時：5 ～ 40 ℃
- ○ 湿度：20 ～ 80% （最大湿球温度：27 ℃）
- ○ 極端に高温な場所・極端に低温の場所・極端に湿度の高い場所・ほこりの多い場所・振動の多い場所では使用、保管しないでください。故障・誤動作の原因となります。
- ○ 急激に温度が変化する場所では使用しないでください。結露が発生して、故障・誤動作の原因となります。
- ○ 結露が発生したときは、自然乾燥させてから使用してください。
- ○ 電池の特性上、フル充電しても、低温の環境で使用した場合、印刷可能枚数が大幅に減少します。

■充電中および印字中に AC アダプタのケースや本体が温かくなることがありますが、故障ではありません。

■使用しないときは、電源プラグをコンセントから外してください。

■用紙排紙口をふさがないでください。

■ AC アダプタ用コネクタや USB コネクタが汚れていると、接続不良・充電不良の原因となります。ときどき、乾いた綿棒などで清掃してください。

■本機のお手入れは、やわらかい乾いた布で行ってください。ベンジンやシンナーなどを使用すると、色や形が変わる原因となります。(→ P35 参照)

■オプション（別売品）を使用する場合は、そのオプションの取扱説明書をお読みの上、正しくご使用ください。

■本機は感熱紙を使用しております。印字した文字の上に書き込んだり捺印すると、文字が消えたり変色することがあります。また、インクが乾くまでに時間がかかります。

■濡れた手で本機に触れないでください。

■ペン等の先が尖ったもので電源スイッチを押さないでください。電源スイッチが陥没し、故障の原因となります。

■ USB コネクタ、電源コネクタにケーブルを挿したまま持ち歩かないでください。コネクタ部分の故障の原因となります。

■ペーパーカセット、用紙の取り扱いについて

- ○ 高温多湿・日光・ほこりをさけて保管してください。変色・動作不良の原因となります。
- ○ ペーパーカセットは、必ずフタをしめて保管してください。変色の原因となります。
- ○ 炎天下の閉めきった車内に放置しないでください。変色の原因となります。
- ○ 開封後はなるべく早く使用してください。変色の原因となります。
- ○ 結露が発生したときは、自然乾燥させてから使用してください。
- ○ ペーパーカセットから抜いた用紙を、別のペーパーカセットに入れて使用しないでください。動作不良の原因となります。
- ○ 一度使用したり、ペーパーカセットから出した用紙をもう一度ペーパーカセットに戻さないでください。動作不良の原因となります。
- ○ 印字中にカセットカバーを開け、用紙を引っ張ったり押さえたりしないでください。動作不良の原因となります。
- ○ 折れ曲がった用紙・カールした用紙・はさみやカッターで切った用紙・濡れた用紙・水滴のついた用紙は使用しないでください。紙詰まり・動作不良の原因となります。
- ○ 濡れた手でペーパーカセット・用紙に触れないでください。動作不良の原因となります。
- ○ 極端に湿度の高い場所ではペーパーカセットの準備や交換を行わないでください。動作不良の原因となります。
- ○ ブラザー工業純正の C-Paper シリーズをご利用ください。他の用紙を使うと、故障の原因となる場合があります。

目次

1 各部の名前と表示ランプ

右側面

左側面

表示ランプと本機の状態

ランプが青色や緑色のときは正常な状態、ランプが赤色のときはエラー状態を表します。
モード表示ランプが青色のときは、Bluetooth または USB インターフェースのどちらを使用しても通信できます。ただし、いったん通信を開始すると、印刷が完了するまではもう一方のインターフェースを使用して通信することはできません。

ランプの色	ランプの状態	本機の状態
青	点灯	受信待機状態 (Bluetooth または USB 使用可能)
	点滅	通信中（Bluetooth 使用中）
	遅い点滅	スリープモード（省電力待機状態、Bluetooth 通信のみ使用可能）
緑	点灯	受信待機状態（USB 使用可能）
	点滅	通信中（USB 使用中）
赤	点滅	エラー状態　（→下記①参照）
	点灯	システムエラー　（→下記②参照）

① エラー状態（赤のランプが点滅）になったら、以下のエラー内容を確認してください。

エラーの内容	解決方法
ペーパーカセットなし ペーパーカセットの方向間違い 用紙なし	用紙が入っているペーパーカセットを正しくセットしてください。(→P14 参照)
紙詰まり	詰まった用紙を取り除いてください。 (→ P17 参照)
通信エラー	通信状態を確認してください。 (→ P33 参照)
高温エラー	本機内部が高温になっています。 温度が下がるまでお待ちください。

② システムエラー（赤のランプが点灯）になったら･･･
故障している可能性があります。お買い上げの販売店、またはコールセンターにご連絡ください。(→ P40 参照)

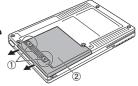
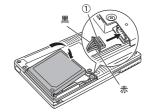
2　ご使用の前に

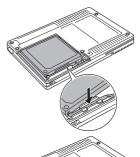
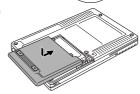
電池を取りつける

⚠危険

- 指定された充電池（BT-100）以外は、使用しないでください。発火・故障の原因となります。
- 充電池を取り扱う場合、P v ～ x の注意事項を合わせてご参照ください。

●充電池を分解しないでください。
●この充電池のコネクタは、頻繁に抜き差しすることは、考慮されておりません。頻繁に抜き差しすると、コネクタの破損、バッテリーコードの断線の恐れがあります。電池の取り外しは、寿命で電池交換を行うとき、長期保管時のみにしてください。

1 ①の部分を押しながら、充電池カバー②をスライドさせてカバーを本機から取り外します。

2 充電池のコネクタ①を、右図の方向に差し込みます。

●コネクタは、奥までしっかり差し込んでください。ただし、強い力を加えないようにしてください。
●コネクタの向きを間違えないようにしてください。コネクタが破損する恐れがあります。

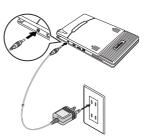
3 バッテリーコードを図のように溝にはめこみます。

4 充電池カバーを、本機の背面にスライドさせるようにして、取りつけます。

バッテリーコードをはさまないように注意してください。

充電する

本機専用の AC アダプタをご使用ください。
ご購入後は、必ず充電表示ランプ（オレンジ色に点灯）が消灯するまで充電してからお使いください。

1 本機に AC アダプタのコネクタを接続します。

2 ACアダプタのプラグを家庭用コンセント（AC100V）に差しこみます。

自動的にリチウムイオン電池の充電が開始されます。

→ 充電表示ランプがオレンジ色に点灯します。
→ 充電が完了すると、充電表示ランプが消灯します。

●電池残量が 0%の状態から満充電になるまで約 3 時間かかります。（電源 OFF 時）
●充電は 5 ℃～ 40 ℃の環境下で行ってください。（それ以外の温度下では、充電されません。）

3 充電後は AC アダプタを外します。

MW-145BT は、充電池が挿入されていない場合、AC アダプタの電力だけでは動作しません。

■ 充電表示ランプ

充電表示ランプで、電源の状態が確認できます。
充電表示ランプには 2 つの機能があります。

①充電状態の確認（AC アダプタ接続時）

ランプの状態	本機の状態
点灯	充電中
消灯	充電完了
点滅	電池の異常

②電池残量の確認（リチウムイオン電池で起動時）

ランプの状態	電池残量の目安
消灯	電池残量 60% 以上
1 回点滅	電池残量 60% 未満
2 回点滅	電池残量 30% 未満
3 回点滅が持続	要充電

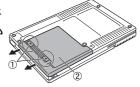
- 電池を長持ちさせるため、できるだけ電力を使い切ってから充電させてください。
- 3 回点滅が持続するようになってから充電してください。
- 電池の特性上、フル充電しても、低温の環境で使用した場合、印刷可能枚数が大幅に減少します。
- 電池を長持ちさせるため、充電完了後は本機から AC アダプタをはずしてください。
- 高温環境下では電池の劣化が進みます。高温環境（車輌内、ストーブの近く、電気カーペットの上など）、直射日光の当たる環境を避けてください。

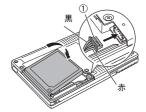
- 本機はリチウムイオン電池を使用しています。十分に充電しても、本機の使用できる時間が短くなったときは電池の寿命ですので、新しいリチウムイオン充電池と交換してください。
- 回路を保護するため、極端に高温または低温のときは充電機能が働きません。
- AC アダプタのケーブルを AC アダプタに巻き付けたり、折り曲げたりしないでください。断線の原因となります。

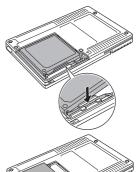
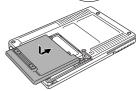
電池の交換

▲危険
● 指定された充電池（BT−100）以外は、使用しないでください。発火・故障の原因となります。 ● 充電池を取り扱う場合、P v ～ x の注意事項を合わせてご参照ください。

●充電池を分解しないでください。
●この充電池のコネクタは、頻繁に抜き差しすることは、考慮されておりません。頻繁に抜き差しすると、コネクタの破損、バッテリーコードの断線の恐れがあります。電池の取り外しは、寿命で電池交換を行うとき、長期保管時のみにしてください。

1 ①の部分を押しながら、充電池カバー②をスライドさせてカバーを本機から取り外します。

2 古い充電池を取り外し、コネクタを外します。

3 充電池のコネクタ①を、右図の方向に差し込みます。

●コネクタは、奥までしっかり差し込んでください。ただし、強い力を加えないようにしてください。
●コネクタの向きを間違えないようにしてください。コネクタが破損する恐れがあります。

4 バッテリーコードを図のように溝にはめ込みます。

5 電池カバーを、本機の背面にスライドさせるようにして、取りつけます。

●バッテリーコードをはさまないように注意してください。
●充電池を取り扱う場合、P v ～ x の注意事項を合わせてご参照ください。

Bluetooth を使う

Bluetooth スイッチで、Bluetooth 通信を使用するかどうかを選択します。

→ Bluetooth で通信するときは、スイッチを「オン」に入れます。

USB 通信を使って印刷を実行する場合は、省電力のため、Bluetooth スイッチをオフにすることをおすすめします。

●Bluetooth 機器の発する電波は、周囲の電子機器の動作に影響を与える恐れがあります。下記の場所では Bluetooth スイッチをオフにしてください。
- ・ 病院内
- ・ 航空機内
- ・ ガソリンスタンドなど引火物付近
- ・ 火災報知機

●Bluetooth は電波を使った無線技術ですので、下記の場所では接続しにくくなります。
- ・ 他の電子機器の付近
- ・ 放送局や無線機の付近
- ・ ワイヤレス LAN（IEEE802.11）使用域

●Bluetooth 機器は、電源を入れてから Bluetooth 機能が使えるようになるまでに、数秒かかることがあります。この時差は機器によって異なります（本機では最大 8 秒かかります）。

電源を入れる／切る

電源スイッチを少し長めに押します。

→ モード表示ランプが点灯するまで押します。

→ 電源が入ると、モード表示ランプが点灯します。
(Bluetooth スイッチが
「オン」の場合：青色
「オフ」の場合：緑色)

●本機は、誤って電源が入ってしまうことを防ぐため、軽く触れただけでは電源が入らないようになっています。

●本機は、リチウムイオン電池の消耗を防ぐため、使用中に以下の機能が働きます。

■ オートスリープ

(Bluetooth スイッチ「オン」のとき)：
一定時間操作やデータ通信が行われないと、自動的にスリープモードに入ります。自動的にスリープモードに入るまでの「オートスリープ時間」はユーティリティソフトウェアで設定できます。
(→ソフトウェアユーザーズガイド参照)

■ オートスリープパワーオフ

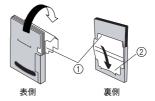
(Bluetooth スイッチ「オフ」のとき)：
一定時間操作やデータ通信が行われないと、自動的に電源が切れます。自動的に電源が切れるまでの「オートパワーオフ時間」はユーティリティソフトウェアで設定できます。
(→ソフトウェアユーザーズガイド参照)

ペーパーカセットの準備

本機専用のペーパーカセットを使用してください。他の用紙を使用すると、故障の原因となります。

本機にペーパーカセットをセットするための準備をします。

● ペーパーカセットの準備中に、用紙が落ちないように注意してください。

1 裏側の折り線①に沿って、フタをしっかりと折り曲げます。

折り曲げが不十分だと用紙が正しく送られません。

2 フタの先を裏側の切り込み口②に差し込みます。

■ ペーパーカセットの取り扱い

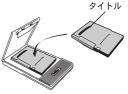
- ●本機は、セットしたペーパーカセットによって用紙の種類を識別し、その用紙に最適な設定を自動的に行っています。用紙を抜いて別のカセットに入れ替えないでください。
- ●一度使用したり、ペーパーカセットから出した用紙をもう一度ペーパーカセットに戻さないでください。
- ●ペーパーカセットは紙製です。使用後は、各自治体の決まりに従って廃棄してください。
- ●故障の原因になるので、やぶれたり、変形したカセットは使用しないでください。
- ●保管するときは、必ずペーパーカセットのフタを閉めてください。
- ●変色のおそれがあるので、なるべく早くご使用ください。

用紙をセットする

1 本機上面のカセットカバーを①の方向にスライドさせます。

→ カセットカバーが②の方向に開きます。

2 ペーパーカセットをセットします。

ペーパーカセットのタイトル（用紙の種類表示用）を上に向けます。用紙の先端が手前になるようにします。

●用紙の先端が折れ曲がらないよう、揃えてセットします。用紙の先端が折れ曲がったり、不揃いだと、紙詰まりの原因となります。
●用紙の交換は、AC アダプタおよび USB ケーブルを外してから行ってください。

3 カセットカバーを③の方向に閉じます。

4 カセットカバーを④の方向にスライドさせます。

ペーパーカセットを正しくセットすると、用紙確認窓からタイトルが確認できます。

→ カセットカバーがロックされます。

- ペーパーカセットから用紙を取り出して、直接本機にセットすることはできません。
- 用紙の種類を変更するときは、ペーパーカセットごと取り替えます。
- 印刷実行中に、本機の用紙排紙口のまわりに力を加えたり、物を載せないようにしてください。

用紙が詰まった場合

以下の操作で用紙を取り除いてください。

■ 用紙排紙口から用紙が出ている場合

用紙排紙口から用紙を引き抜きます。

用紙が破れないようにゆっくり引き抜いてください。

■ 用紙排紙口から用紙が出ていない場合

1 カセットカバーを開きます。

2 ペーパーカセットを取り出します。

3 詰まっている用紙を引き抜きます。

用紙が破れないようにゆっくり引き抜いてください。

用紙を引き抜いても、本機の動作には影響ありません。

3 動作環境

本機は、Windows® PC、Windows Mobile® 搭載端末、Windows Mobile® 搭載携帯電話機のデータを印刷することができます。

本機は、以下の Windows® PC で使用できます。

■ Windows® PC

CPU	Pentium 266MHz 以上推奨
OS	Microsoft® Windows® 2000 Professional/ Windows® XP/Windows Vista® プレインストールモデル
インターフェース	USB Ver. 2.0 (Full speed) Bluetooth Ver.2.1 + EDR （クラス 2） （シリアルポートプロファイル）
メモリ	64MB 以上推奨
HDD	70MB 以上の空き容量

各 OS の推奨以上の CPU、メモリが必要です。

■ Windows Mobile® 搭載端末

CPU	ARM 系
OS	Microsoft® Windows Mobile® 5.0 Microsoft® Windows Mobile® 6 Professional / Classic Microsoft® Windows Mobile® 6 Standard
インターフェース	USB Ver. 2.0 (Full speed) Bluetooth Ver.2.1 + EDR （クラス 2） （シリアルポートプロファイル）

ソフトウェアをインストールする際に、Windows Mobile® 搭載端末と連携可能な Windows® PC が必要です。

動作確認済みの Windows Mobile® 搭載端末は、弊社ホームページ http://www.brother.co.jp/product/mwprinter/ で確認してください。

4 Bluetooth 通信を利用する

■ Bluetooth で印刷する場合の注意事項

MW-145BT プリンタドライバをインストールする前に、Windows® PC に Bluetooth 接続ソフトウェアをインストールしてください。

Bluetooth デバイスの詳しい操作については、パソコンや Bluetooth アダプタ、Bluetooth 管理ソフトウェアなどのデバイスの取扱説明書を参照ください。

Bluetooth 通信を確立する

本機と Windows® PC や Windows Mobile® 搭載端末が Bluetooth で通信するための、基本的な設定の手順を説明します。詳細は Bluetooth デバイスの取扱説明書を参照ください。

1 Bluetooth スイッチを切替え、Bluetooth を有効にします。

→ モード表示ランプが青色に点灯します。

2 Windows® PC または Windows Mobile® 搭載端末で Bluetooth 接続ソフトウェアを実行します。

3 Bluetooth 接続ソフトウェアで Bluetooth デバイスを検索します。

→「MW-145BTxxxx」が検出されます。
「xxxx」はシリアルナンバー（PIN コード）の下 4 桁です。

4 検索されたBluetoothデバイスの一覧から本機を選択して、接続を確立します。

→ Windows® PC または Windows Mobile® 搭載端末を本機に初めて接続するときは、「PIN コード」（または「パスワード」）の入力を要求されます。

Bluetooth デバイスによっては、2 度目以降も接続時に「PIN コード」の入力を要求されることがあります。

5 「PIN コード」（または「パスワード」）を入力します。（工場出荷時は、本機のシリアルナンバーの下 4 桁に設定されています。）

→ Bluetooth 接続ソフトウェアに本機が接続済みとして登録されます。

6 Bluetooth 接続ソフトウェアで本機との接続方法として「シリアルポート」を選択します。

COM ポート番号が表示されたらメモをとってください。（PC や Windows Mobile® 搭載端末の種類によっては、印刷時に COM ポート番号が必要です。）

5 Windows® PC にインストールする

本機で、Windows® PC のデータを印刷するためには、Windows® PC にソフトウェアをインストールします。

ソフトウェアをインストールする

画面の指示があるまで、本機と Windows® PC を接続しないでください。

1 付属の CD-ROM を Windows® PC にセットします。

→ プログラムが自動的に起動し、[MPrint シリーズインストーラ] 画面が表示されます。
→ プログラムが自動的に起動しない場合は、CD-ROM 内にある をダブルクリックします。

2 [▶PC(Windows) 用ソフトウェア] ボタンをクリックします。

→ インストールする項目を選択する画面が表示されます。

3 インストールする項目を選択します。

通常は［標準インストール］を選択します

→ プリンタを選択する画面が現れます。

■［標準インストール］でインストールされるソフトウェア一覧

ソフトウェア	内容
P-touch Editor 5.0	P-touch Editor 5.0
	P-touch Library 2.1
	P-touch Transfer Manager 2.1
	P-touch Editor 5.0 Add-Ins Utility
日本語フォント	日本語のフォント
プリンタドライバ	プリンタドライバ（とドライバのユーティリティ）

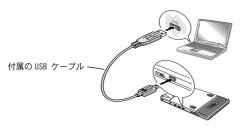
4 以降は画面の指示に従って、インストール作業を進めます。
次に、プリンタドライバのインストールを行います。

プリンタドライバは、お使いの OS によってインストール方法が異なります。
「USB ケーブル」または「Bluetooth」を選択し、［OK］ボタンをクリックします。

USB ケーブルの場合 → P23「USB ケーブルの場合」

Bluetooth の場合 → P24「Bluetooth の場合」

■ USB ケーブルの場合

5 パソコン画面に「Brother MW-145BT を接続し、電源を入れてください。」と表示されたら、付属の USB ケーブルで本機と Windows® PC を接続し、本機の電源を入れます。

プリンタドライバがインストールされます。

以降は画面の指示に従って、インストール作業を終了させます。

→ ソフトウェアの詳細については、ソフトウェアユーザーズガイドを参照ください。

■ Bluetooth の場合

5 [インストール] を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。

→ プリンタドライバのインストールを開始します。

6 Bluetooth 通信で使用する COM ポート番号を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。

→ 画面の指示に従ってインストール作業を終了させます。
詳細はお使いの Bluetooth デバイスの取扱説明書を参照ください。

→ ソフトウェアの詳細については、ソフトウェアユーザーズガイドを参照ください。

ソフトウェアとプリンタドライバをアンインストールする

■ P-touch Editor をアンインストールする

アンインストール手順はお使いのパソコンの OS によって異なります。

1 ▶ **Windows Vista® の場合**

「コントロールパネル」画面の「プログラムと機能」を選択します。

→「プログラムのアンインストールまたは変更」画面が表示されます。

▶ **Windows® 2000 Professional ／ XP の場合**

「コントロールパネル」画面の「アプリケーションの追加と削除」(2000 Professional) ／「プログラムの追加と削除」(XP) を選択します。

→「アプリケーションの追加と削除」(2000 Professional) ／「プログラムの追加と削除」(XP) 画面が表示されます。

2 ▶ **Windows Vista® の場合**

「Brother P-touch Editor 5.0」を選択して、[アンインストール] をクリックします。

「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、[続行] をクリックします。

▶ **Windows® 2000 Professional ／ XP の場合**

「Brother P-touch Editor 5.0」を選択して、[削除] をクリックします。

3 「ファイル削除の確認」画面が表示されたら、[OK] をクリックします。

→ アンインストールが開始されます。ソフトウェアのアンインストールが完了すると、「メンテナンスの完了」画面が表示されます。[完了] をクリックします。

4「アプリケーションの追加と削除」（2000 Professional）／「プログラムの追加と削除」（XP）／「プログラムのアンインストールまたは変更」（Windows Vista®）を閉じます。

→ P-touch Editor のアンインストールが完了しました。

■ プリンタドライバをアンインストールする

1 本機の電源を切ります。

2 ▶ **Windows Vista® の場合**

「コントロールパネル」画面の「プリンタ」を選択します。「プリンタ」画面が表示されます。

▶ **Windows® 2000 Professional ／ XP の場合**

「コントロールパネル」画面の「プリンタ」（2000 Professional）／「プリンタと FAX」（XP）を選択します。

「プリンタ」画面（2000 Professional）／「プリンタと FAX」画面（XP）が表示されます。

詳しくは、Windows® のヘルプをご覧ください。

3 ▶ **Windows Vista® の場合**

「Brother MW-145BT」を選択して、「このプリンタを削除」をクリック、または右クリックして「削除」を選択します。「プリンタ」画面が表示されたら、[はい] をクリックします。

▶ **Windows® 2000 Professional ／ XP の場合**

「Brother MW-145BT」を選択して、「ファイル」メニューから「削除」、または右クリックして「削除」を選択します。「プリンタ」画面が表示されたら、[はい] をクリックします。

4 ▶ **Windows Vista® の場合**

「プリンタ」画面内で右クリックして、「管理者として実行」→「サーバーのプロパティ ...」を選択します。「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、[続行] をクリックします。

「プリントサーバーのプロパティ」画面が表示されます。

▶ **Windows® 2000 Professional ／ XP の場合**

「ファイル」メニューから「サーバーのプロパティ」を選択します。

「プリントサーバーのプロパティ」画面が表示されます。

5 ▶ **Windows Vista® の場合**

「ドライバ」のタブをクリックして、「Brother MW-145BT」を選択し、[削除...]をクリックします。

▶ **Windows® 2000 Professional / XP の場合**

「ドライバ」のタブをクリックして、「Brother MW-145BT」を選択し、[削除]をクリックします。「プリントサーバー プロパティ」画面が表示されたら[はい]をクリックします。

6 ▶ **Windows Vista® の場合**

「ドライバとパッケージの削除」画面が表示されたら、「ドライバのみ削除する」を選択して、[OK]をクリックします。「プリントサーバー プロパティ」画面が表示されたら[はい]をクリックします。

▶ **Windows® 2000 Professional / XP の場合**

手順 7 へ進みます。

7 「プリントサーバーのプロパティ」画面を閉じます。

→プリンタドライバのアンインストールが完了しました。

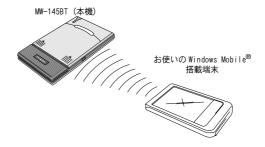
6 Windows Mobile® 搭載端末に インストールする

本機で、Windows Mobile® 搭載端末のデータを印刷するためには、Windows® PC を使って Windows Mobile® 搭載端末にソフトウェアをインストールします。

- Windows Mobile® 搭載端末と Windows® PC を接続する方法や ActiveSync®、Bluetooth については、Windows Mobile® 搭載端末の取扱説明書を参照ください。

■ Windows Mobile®搭載端末にソフトウェアをインストールする

■ BluetoothでWindows Mobile®搭載端末に接続する／印刷する

(→P19 参照)

ブラザーモバイル印刷ソフトウェアを インストールする

1 付属の CD-ROM を Windows® PC にセットします。

→ プログラムが自動的に起動しない場合は、CD-ROM 内にある をダブルクリックします。

2 [▶Windows Mobile 用モバイル印刷ソフトウェア] ボタンをクリックします。

→ [Windows Mobile 用モバイル印刷ソフトウェア] 選択画面が表示されます。

3 お使いの OS によって、どれかのボタンをクリックします。

→ [InstallShield ウィザード] が起動します。

以降は、画面の指示に従ってインストール作業を進めます。

■ インストールされるソフトウェア一覧

ソフトウェア	内容
共通モジュール (MPrint ユーティリティが同時にインストールされます。)	ソフトの基本部分です。 (本機の設定内容は変更できます。)
メモの印刷	保存してある「メモ」を印刷します。
スケジュールの印刷	「予定表」に保存してある予定を印刷します。
仕事の印刷	「仕事」に保存してある仕事や用事を印刷します。
連絡先の印刷	「連絡先」に保存してある名前や住所、電話番号などを印刷します。
クリップボードの印刷	クリップボードに記憶された画像や文字を印刷します。
画面キャプチャの印刷	Pocket PC に表示してある画面をそのまま印刷します。
画像ファイルの印刷	保存してある画像ファイルを印刷します。
メールの印刷	保存してあるメールを印刷します。
ヘルプファイル	Pocket PC の画面上で操作ガイドを見ることができます。

＊ Windows Mobile® 6 Standard 向けブラザーモバイル印刷ソフトウェアをインストールした場合、「メモの印刷」、「クリップボードの印刷」、「画面キャプチャの印刷」は利用できません。

ソフトウェアをアンインストールする

Windows Mobile® 搭載端末の機能を使って、ソフトウェアをアンインストール（削除）します。
アンインストールの詳細については、Windows Mobile® 搭載端末の取扱説明書を参照ください。

Windows Mobile® 搭載端末または PC と通信する

本機で Windows Mobile® 搭載端末や PC のデータを印刷するためには、あらかじめ Windows Mobile® 搭載端末や PC にソフトウェアをインストールしておく必要があります。
ソフトウェアガイドを参照しながら、お使いのPCまたはWindows Mobile® 搭載端末にソフトウェアをインストールしてください。
必要なソフトウェアやプリンタドライバ（PC 用）は、付属の CD-ROM に入っています。

■ Bluetooth で通信する

Bluetooth 対応の PC や Windows Mobile® 搭載端末は、本機に無線で接続できます。

1 Bluetooth 通信を確立します。PC または Windows Mobile® 搭載端末の設定で Bluetooth 通信を有効にし、本機との接続を確立します。

2 印刷を実行します。

→ 通信中は、モード表示ランプが青色に点滅します。

- 本機が既に他の PC や Windows Mobile® 搭載端末と USB 又は Bluetooth で通信している場合は、本機と Bluetooth で通信することはできません。
- Bluetooth の設定については、お使いの Bluetooth 機器の取扱説明書を参照ください。

■ USB で通信する

PC または、USB ホストインターフェイス対応の Windows Mobile® 搭載端末と本機は、付属 USB ケーブルで接続します。

7 付録

お手入れをする

必ず本体の電源を切ってからお手入れをしてください。

■ 本機の表面を清掃する

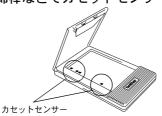
汚れ・ほこりは、やわらかい乾いた布で拭きとります。

汚れがひどいときは、水で濡らして固くしぼった布で拭いてください。

ベンジンやシンナーなどを使用すると、色や形が変わる原因となります。

■ カセットセンサーを清掃する

カセットセンサーが汚れるとペーパーカセットを正しく認識できなくなり、動作不良の原因となります。

乾いた綿棒などでカセットセンサーを清掃します。

■ 用紙送りローラーを清掃する

用紙が正しく送られないときは、用紙送りローラーを清掃します。

1 カセットカバーを開けます。

2 用紙送りローラーを搬送方向に止まるまでまわします。

3 セロハンテープを用紙送りローラーのゴム部分全面に貼り付けます。

4 セロハンテープをはがし、用紙送りローラーを搬送方向と逆方向に 3 ～ 4mm まわします。

→ 用紙送りローラーの汚れが取り除かれます。

5 上記 3、4 の作業を用紙送りローラーが止まるところまで繰り返し、ローラー全体の汚れを取り除いてください。

こんなとき

Q&A

症状	解決方法
電源が入らない	電源スイッチを、少し長めに押してください。(→P13 参照) リチウムイオン電池の容量が残り少ない状態です。充電してください。(→Pv 参照)
印刷の指示をしても印刷ができない	●Bluetooth で通信している場合 ・パソコンまたはWindows Mobile® 搭載端末の設定で、Bluetooth通信が有効になっているか確認してください。(パソコンまたは Windows Mobile® 搭載端末のお使いの取扱説明書を参照ください。) ・他のパソコンまたはWindows Mobile® 搭載端末が USB または Bluetooth で本機と通信中でないことを確認してください。(→P33 参照) ●USB で通信している場合 ・本機とパソコンの USB ケーブルがきちんと接続されているか確認してください。(→P34 参照) ・他のパソコンまたは Windows Mobile® 搭載端末が USB または Bluetooth で本機と通信中でないことを確認してください。 (→P33 参照)
用紙が詰まった	用紙をゆっくり引き抜いてください。 (→P17 参照)
詰まった用紙を取り除いてもエラーが解除されない	破れた用紙が内部に残っている可能性があります。お買い上げの販売店、またはコールセンターにご連絡ください。(→P40参照)
ランプが点灯、または点滅している	P4 の「表示ランプと本機の状態」を参照ください。

用紙が送られない	・ペーパーカセット裏側の折り線①をしっかりと折り曲げてください。(→P14 参照) ・カセットカバーが完全に閉じているか確認してください。(→P16 参照) ・用紙が汚れている可能性があります。ペーパーカセット裏側の 1 枚目の用紙を抜いて、再度セットし直してください。(→P14 ～ 17 参照) ・用紙送りローラーを清掃してください。(→P36 参照)
印字がかすれる（薄い）	カセットカバーが完全に閉じているか確認してください。(→ P16 参照)
カセットカバーが閉まらない	下図の A の部分がロックされています。 図を参照し、ボールペンの先端などで矢印の方向へスライドさせ、ロックを解除してください。 カセットカバー A ボールペンの先端などで押してスライドさせる ① ② 同様の手順でもう一方も解除してください。

アフターサービス

消耗品のご注文について

このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- ●消耗品はお買い上げいただいた販売店や本製品取扱店でも取扱いがございますが、ブラザー販売株式会社情報機器事業部ダイレクトクラブにて注文も承っております。
- ●ご注文される場合は、ブラザー販売ダイレクトクラブの Web サイト（下記インターネットの URL）へアクセスしてください。
- ●配送料は、お買い上げ金額の合計が 3,000 円以上の場合は全国無料です。3,000 円未満の場合は 350 円の配送料を頂きます。（代引き手数料は全国一律無料）配送料は変更になる場合があります。
- ●配送地域は日本国内に限らせていただきます。

＜代引き＞................ ご注文後2〜3営業日後の商品配送

＜銀行前振込・郵便前振替＞． ご入金確認後 2 〜 3 営業日後の商品配送

○ 代金は先払いとなります。（銀行／郵便局備え付けの振込用紙等からお振り込みください。）

○ 振込手数料はお客様負担となります。

＜クレジットカード＞...... カード番号確認後 2 〜 3 営業日後の商品配送

○ カード名義人様のみのお申し込みとし、カード登録の住所のみへの配送とさせて頂きます。

ご注文先

ブラザー販売株式会社情報機器事業部ダイレクトクラブ

インターネット　：**http://direct.brother.co.jp/shop/**

フリーダイヤル　：**0120 − 118 − 825**

（土・日・祝祭日、長期休暇を除く
9 時〜 12 時／13 時〜 17 時）

＜銀行前振込＞

振込先銀行　：三井住友銀行 上前津（カミマエヅ）支店 普通 6428357

口座名義　　：ブラザー販売株式会社

＜郵便前振替＞

振替口座番号：00860-1-27600

加入者名　　：ブラザー販売株式会社

部品の保有期間について

本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後 5 年です。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ユーザーサポートについて

保証書はクイックガイドの裏表紙に付属しています。販売店・お買い上げ年月日等が記入されているかご確認ください。保証書の内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

アフターサービスについてご不明な点やご相談がある場合は、お買い上げの販売店、または下記「ブラザーコールセンター」までお問い合わせください。

ブラザーコールセンター

TEL	0120 ― 590 ― 385
FAX	052 ― 819 ― 5904
受付時間	9 時～ 12 時／13 時～ 17 時 ※土・日・祝祭日、長期休暇を除く

本機を廃棄するときは

本機を廃棄するときは、リチウムイオン充電池を取り外してください。

リチウムイオン電池の廃棄

不要になった電池は、貴重な資源を守るために廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店または弊社回収拠点へお持ちください。廃棄の際、被覆をはがさないでください。分解しないでください。なお、送料はお客様のご負担となりますのでご了承ください。

ブラザー販売株式会社 サービスネットワーク

サービスセンター	住所	電話番号
ブラザー販売（株） 東京事業所	〒 104-0031 東京都中央区京橋 3-3-11	03-3272-0351
ブラザー販売（株） 関西事業所	〒 564-0045 大阪府吹田市金田町 28-21	06-6310-8863

問い合わせ先

ブラザーコールセンター　TEL：0120-590-385

最後まで本機をご愛用いただき、まことにありがとうございました。

一般のゴミと一緒に廃棄しないでください。環境破壊の恐れに加え、破裂、発火の恐れがあります。

製品仕様

本体仕様

項目		内容
機種名		MW-145BT
表示		モード表示ランプ　青 / 緑 / 赤
		充電表示ランプ　オレンジ
印字部	方式	ラインサーマルヘッドによるダイレクトサーマル印刷方式
	解像度	300 dpi × 300 dpi
	印字速度	15 秒／枚 (弊社基準原稿 感熱紙 印字率 7% 25 ℃環境)
	印字可能枚数	満充電から連続印字 100 枚以上 (Bluetooth スリープモード時を除く) (弊社基準原稿 感熱紙 印字率 7% 25 ℃環境)
給紙方式		ブラザー純正ペーパーカセット、自動給紙機構
用紙		ブラザー純正 A7 カット紙 (74mm × 105mm)
印刷領域		69mm × 100mm (C51: 62mm × 95mm)
電源		充電用 AC アダプタ、リチウムイオン電池 (7.4V)
インターフェイス		USB Ver. 2.0 (Full speed) 準拠、 Bluetooth Ver.2.1 + EDR (クラス 2) 準拠 (シリアルポートプロファイル)
寸法		100mm (W) × 160mm (D) × 17.5mm (H) (突起部を除く)
質量		300g (リチウムイオン電池、ペーパーカセット：感熱紙 50 枚入り含む)